

# Marshall

Broadcast A/V Division



## VS-PTC-300

PTZ Camera IP/ Controller

### Operation Guide

日本語版



## 目次

1. 安全について .....	4
2. 内容物 .....	5
3. 製品について .....	6
3.1 I/O 機能の紹介 .....	6
3.2 パネル機能の紹介 .....	7
3.3 液晶ディスプレイの表示説明 .....	8
4. 液晶ディスプレイのファンクションメニューについて .....	9
4.1 ファンクションメニューにアクセスする .....	9
4.2 Hot Key Camera (ホットキーカメラの設定) .....	9
4.3 Device Management (デバイス管理の設定) .....	10
4.4 Network (ネットワークの設定) .....	10
4.5 Keys (ショートカットキーの設定) .....	11
4.6 Display (ディスプレイの設定) .....	12
4.7 Beep (ビープ音の設定) .....	12
4.8 Joystick (ジョイスティックの設定) .....	12
4.9 Tally (タリールイトの設定) .....	13
4.10 Language (言語設定) .....	13
4.11 Password Settings (パスワードの設定) .....	13
4.12 Sleep Mode (スリープモードの設定) .....	13
4.13 About Device (デバイスについて) .....	14
4.14 Reset Device (デバイスをリセットする) .....	14
5. カメラの接続について .....	14
5.1 ポートピンの定義 .....	14
5.2 RS-232 接続の設定 .....	15
5.3 RS-422 接続の設定 .....	15
5.4 IP 接続の設定 .....	16
6. カメラの設定について .....	16
6.1 VS-PTC-300 の電源を入れる .....	16
6.2 RS-232 の設定 .....	17
6.3 RS-422 の設定 .....	17
6.4 IP の設定 .....	18
7. 主な機能について .....	19
7.1 カメラを呼び出す .....	19
7.2 プリセット番号の設定と呼び出し .....	19
7.3 キーボード経由でカメラの OSD メニューの設定 .....	20
8. トラブルシューティング .....	21

## 著作権情報

Copyrights © Marshall Electronics Incorporated. All rights reserved.

Marshall Electronics は、Marshall Electronics Incorporated の商標です。

Marshall Electronics Inc.からライセンスが提供されていない場合、このファイルのコピー、複製、または送信は許可されていません。ただし、このファイルのコピーがこの製品の購入後のバックアップを目的としている場合を除きます。

Marshall Electronics Inc.は、製品の改善を続けるために、事前の通知なしに製品の仕様を変更する権利を留保します。このファイルの情報は、事前の通知なしに変更される場合があります。

この製品の使用方法を完全に説明または説明するために、このマニュアルでは、侵害を意図することなく、他の製品または会社の名前を参照する場合があります。

保証の否認: Marshall Electronics Inc.は、技術的、編集上の誤りまたは脱落の可能性について責任を負わず、このファイルの提供、使用、または操作から生じる偶発的または関連する損害についても責任を負いません。

## 安全上のご注意

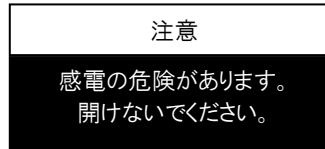
**本製品を設置および使用する際は、必ず以下の安全に関する指示に従ってください。**

1. アタッチメントは推奨されたもののみを使用してください。
2. VS-PTC-300 キーボードコントローラーに記載されている電源の種類を使用してください。使用可能な電源が不明な場合は電源の種類が不明な場合は、販売店または最寄りの電力会社にご相談ください。
3. プラグを取り扱う際は、必ず次の点に注意してください。火花や火災の原因となることがあります。
  - ・プラグをソケットに差し込む前に、プラグにホコリがないことを確認してください。
  - ・プラグがソケットにしっかりと差し込まれていることを確認してください。
4. 火災や感電の原因となるため、壁コンセント、延長コード、多極プラグボードに過負荷をかけないでください。
5. コードやプラグのほつれや破損の原因となります。
6. 本製品に液体を絶対にこぼさないでください。
7. 本ユーザーマニュアルで特に指示されている場合を除き、本製品を自分で操作しようとししないでください。  
カバーを開けたり外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされることがあります。修理はすべて修理は、免許を持ったサービス担当者に依頼してください。
8. 雷雨の時や長期間使用しない場合は、本製品のプラグを抜いてください。本製品本製品やリモコンは、振動する機器や車など熱を持つものの上に置かないでください。
9. 次のような場合は、本製品のプラグをコンセントから抜き、有資格のサービス担当者に修理を依頼してください。  
次のような場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
  - ・電源コードやプラグが破損したり、擦り切れたりした場合。
  - ・本製品に液体がこぼれた場合、または本製品が雨や水にさらされた場合。

## 1. 安全について

警告：火災や感電の危険を減らすために、このアプライアンスを雨や湿気にさらさないでください。

本製品を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意：感電の危険を減らすために、カバー（または背面）を取り外さないでください。内部にユーザーが修理できる部品はありません。資格のあるサービス担当者にサービスを依頼してください。



この記号は、この機器に感電の原因となる危険な電圧が含まれている可能性があることを示しています。



この記号は、このユニットのこのユーザーマニュアルに重要な操作および保守手順があることを示しています。

## FCC 警告

本装置は、FCC 規則パート 15 に従い、クラス B デジタルデバイスの制限に準拠することが試験により確認されています。これらの制限は、住宅用設置において有害な干渉から妥当に保護するように設計されています。本装置は、無線周波数エネルギーを発生、使用、放射する可能性があり、説明書に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置場所において干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合、それは本機器の電源を切りたり入れたりすることで判断することができますが、ユーザーは以下の手段の 1 つまたは複数によって干渉を修正するよう試みることをお勧めします。

- ・受信アンテナの向きを変えるか、位置を変更します。
- ・機器と受信機との距離を離してください。
- ・受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。
- ・販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

## 注意事項

コンプライアンスに責任を持つ当事者が明示的に承認していない変更または修正は、本装置を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。本製品は、FCC 規則第 15 条 J に従い、クラス B コンピュータデバイスの制限に準拠することが試験により確認されています。これらの制限は、商業的な設置において有害な干渉から合理的な保護を提供するように設計されています。

## 2. 内容物

このたびは Marshall 製品をご購入いただきありがとうございます。

VS-PTC-300 には、次のアイテムが含まれていることを確認してください。ご購入後はすぐに本体に損傷がないかなど製品が正常動作するかをご確認ください。損傷がある場合は、すぐに販売店にご連絡ください。

番号	品 名	数量
1	VS-PTC-300 本体	1
2	電源コード	1
3	AC/DC 変換アダプター(12V)	1
4	取扱説明書(本書)	1

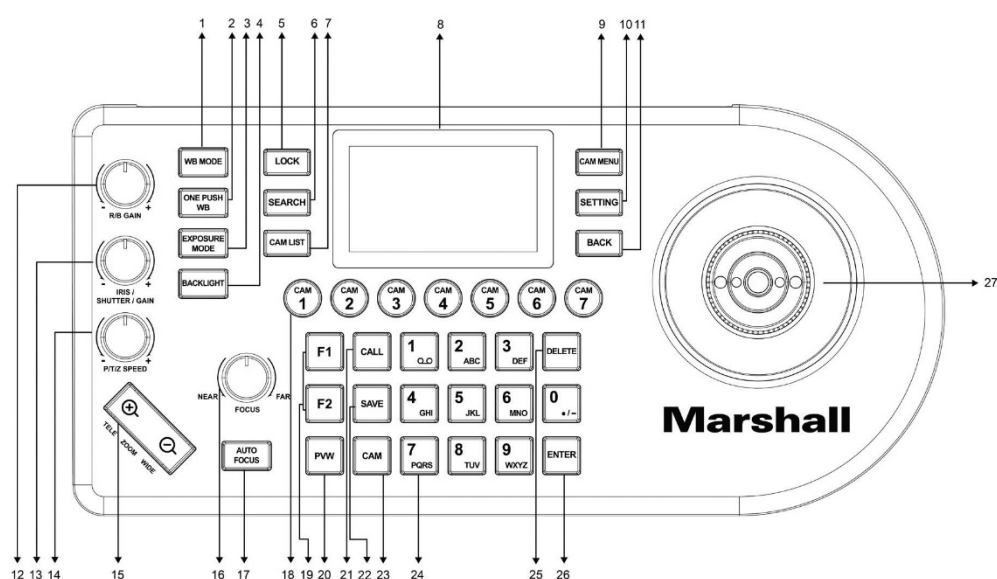
## 3. 製品について

### 3.1 I/O 機能の紹介



No.	アイテム	機能の説明
1	RS-422 ポート	最大 7 台の RS-422 カメラを制御できる RS-422 アダプターケーブルを接続します。
2	RS-232 ポート	RS-232 アダプターケーブルを接続します。
3	USB ポート	USB ディスクでキーボードコントロールのファームウェアを更新します。 ※フォーマット「FAT32」、容量「32G 未満」を使用してください。
4	IP ポート	RJ45 ネットワークケーブルを接続します。 § PoE(IEEE802.3af)をサポート。
5	DC12V 電源ポート	付属の DC 電源アダプタと電源ケーブルを接続します。
6	電源ボタン	キーボード電源のオン／オフ
7	セーフティロック	盗難防止のためにセーフティロックを使用してキーボードをロックします。

## 3.2 パネル機能の紹介

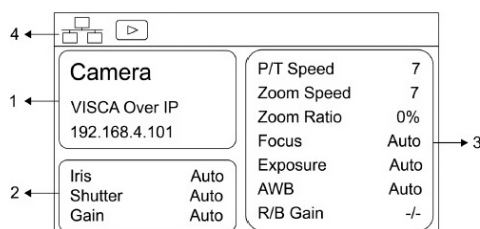


No.	アイテム	機能の説明
1	WB MODE	ホワイトバランスの自動/マニュアルを切り替えます。オートホワイトバランス設定時は AUTO インジケーターが点灯します。
2	ONE PUSH WB	ワンプッシュホワイトバランス
3	EXPOSURE MODE	オート、アイリス PRI、シャッターPRI
4	BACKLIGHT	バックライト補正のオン/オフ
5	LOCK	すべての画像調整ボタンと回転ボタンのコントロールをロックします。ロックを有効にするには、3 秒間押し続けます。もう一度 3 秒間長押しするとロックが解除されます。
6	SEARCH	カメラの IP 設定を検索または追加します。
7	CAM LIST	接続されているカメラを確認します。
8	LCD screen	キーボードの制御と設定情報を表示します。
9	CAM MENU	カメラの OSD メニューを呼び出します。
10	SETTING	設定メニューに入ります。
11	BACK	前のステップに戻ります。
12	R/B GAIN	赤/青のホワイトバランスを手動で調整できます。



No.	アイテム	機能の説明
13	IRIS/SHUTTER/GAIN	絞りまたはシャッターを調整します。
14	P/T/Z SPEED	ノブを回して速度を調整/制御します。 ノブを押して P/T または Z を切り替えます。
15	ZOOM SEESAW	ズームイン/アウトの制御をします。
16	FOCUS CONTROL	ノブを回して NEAR/FAR パラメータを調整します（マニュアル フォーカス使用時のみ）。押してワン プッシュ フォーカスを実行します。 LCD メニューを左/右に回転してパラメータを調整し、メニュー内を移動します。押して項目を選択します。
17	AUTO FOCUS	オート/マニュアルフォーカスの切り替えをします。オートフォーカスの場合、AUTO インジケーターが点灯します。
18	CAMERA BUTTON CAM1～CAM7	CAM1～7 を選択し、カメラをコントロールします。 ショートカットキー設定ページにアクセスするには、3 秒間長押しします。

### 3.3 液晶ディスプレイの表示説明



No.	アイテム	機能の説明
1	カメラ ID とプロトコル	現在制御中のカメラと現在使用中のプロトコルを表示します。
2	露出モード	現在のカメラの露出モードを表示します。
3	接続機器のパラメータ情報	現在のカメラパラメータ情報を表示します。
4	ネットワークの接続状態	再生アイコンが表示されると、カメラの RTSP ストリーミング・ビデオを表示できます。

## 4. 液晶ディスプレイのファンクションメニューについて

### 4.1 ファンクションメニューにアクセスする



キーボードの SETTING ボタンを押して液晶ディスプレイのファンクションメニューにアクセスします。

### 4.2 Hot Key Camera (ホットキーカメラの設定)

アイテム	設定	説明
CAM	1～7	カメラ番号を割り当てます。最大 7 台まで設定が可能です。

#### ホットキーカメラの詳細設定

アイテム	設定	説明
Alias	-	キーボードの文字を使用してカメラに名前を付けることができます。
Protocol	<u>VISCA</u> VISCAIP VISCATCP ONVIF NDI	カメラの接続に使用する制御プロトコルを選択します。
Address	1～7	VISCA ID を 1～7 で設定します。
Baudrate	<u>9600</u> / 19200 / 38400 / 115200	制御ボーレートの設定をします。
Stream URL	rtsp://cam ip:8557/h264	追加したモデルに基づいて自動的にインポートできます。
RTSP Authentication	<u>Off</u> /On	RTSP 認証機能を有効にするかどうかを選択します。
User Name	admin	ユーザー名で表示されるアカウントとパスワードを自動的にインポートします。
Password	9999	アカウントとパスワードを自動的にインポートします(*****で表示)。
Select from List	-	CAM リストから特定のカメラを選択し、自動的に適用します。

※表の**太字下線付き**の値はデフォルトです。

### 4.3 Device Management (デバイス管理の設定)

アイテム	設定	説明
Device List	–	現在のデバイスリストを表示します。
Add a New List	–	新しいデバイスを追加します。
Ignored Device List	–	無視されたデバイスの現在のリストを表示します。
Add an Ignored Device	–	無視されたデバイスを追加します。

### 4.4 Network (ネットワークの設定)

アイテム	設定	説明
Type	STATIC / <u>DHCP</u>	IP アドレスを固定にするか DHCP にするか選択します。
IP Address	192.168.0.100	IP アドレスを固定に選択した場合は、このフィールドに IP アドレスを指定します。(デフォルト IP は 192.168.0.100)
Subnet Mask	255.255.255.0	IP アドレスを固定に選択した場合は、このフィールドにサブネットマスクを指定します。
Gateway	192.168.0.1	IP アドレスを固定に選択した場合は、このフィールドにゲートウェイを指定します。
DNS 1	192.168.0.1	DNS 1 の情報を設定します。
DNS 2	8.8.8.8	DNS 2 の情報を設定します。

## 4.5 Keys (ショートカットキーの設定)

アイテム	設定	説明
F1～F2	None	F1～F2 ボタンを個別にショートカットキーとして設定することができます。左側に表示されるリストに機能を選択し、目的の機能を選択します。ショートカットキーを押すと、指定した機能が素早く実行されます。
	Home	
	Power	
	Mute	
	Picture Freeze	
	Picture Flip	
	Picture	
	LR_Reverse	
	Tracking Mode	
	Framing Mode	
	Auto Tracking On	
	Auto Tracking Off	
	Auto Framing On	
	Auto Framing Off	
	D-Zoom On	
	D-Zoom Off	
	Group	
	Custom	
	Commands	

## 4.6 Display (ディスプレイの設定)

アイテム	設定	説明
Theme Color	Red Green <u>Blue</u> Orange Purple	液晶ディスプレイのテーマカラーを調整します。
Brightness	Low Medium <u>High</u>	キーボードの明るさを調整します。
Key Brightness	Low <u>Medium</u> High	キーの明るさを調整します。

## 4.7 Beep (ビープ音の設定)

アイテム	設定	説明
Enable	<u>Off</u> / On	ボタンの効果音をオン／オフにします。
Style	<u>1</u> / 2 / 3	ボタン音の種類を選択します。

## 4.8 Joystick (ジョイスティックの設定)

アイテム	設定	説明
Zoom Enable	<u>On</u> / Off	ズームコントロールの有効／無効を設定します。
Pan Reverse	On / <u>Off</u>	水平反転の有効／無効を設定します。
Tilt Reverse	On / <u>Off</u>	垂直反転の有効／無効を設定します。
Correction	—	ジョイスティックの向きを修正します。

## 4.9 Tally (タリーライトの設定)

アイテム	設定	説明
Enable	<u>ON</u> / OFF	タリーライトを有効／無効を設定します。

## 4.10 Language (言語設定)

アイテム	説明
<u>English</u> / Simplified Chinese / Traditional Chinese	使用する言語を設定します。

## 4.11 Password Settings (パスワードの設定)

アイテム	設定	説明
Enable	ON / <u>OFF</u>	有効にすると、SETTINGS に入る際にパスワードを入力する必要があります。
Change Password	—	新しいパスワードを設定します。

## 4.12 Sleep Mode (スリープモードの設定)

アイテム	設定	説明
Enable	ON / <u>OFF</u>	スリープモードの有効／無効を設定します。
Goes to Sleep after	15 Mins / 30 Mins / 60 Mins	スリープモードの開始時間を設定します。
Lightness change	LCD Screen Light Keypad Backlight	スリープモードのプレビュー画面とキーボードの明るさを設定します。

## 4.13 About Device (デバイスについて)

アイテム	説明
-	本機のデバイス情報を表示します。 (IP アドレス、MAC アドレス、シリアルナンバー、ファームウェアバージョンなど)




## 4.14 Reset Device (デバイスをリセットする)

アイテム	設定	説明
Reset Setting	ON / <u>OFF</u>	キーボードネットワークと CAM リストはそのままにして、その他の設定をデフォルト値に戻します。
Reset Setting and Data	ON / <u>OFF</u>	IP 設定を含むすべての設定をデフォルト値に戻します。

## 5. カメラの接続について

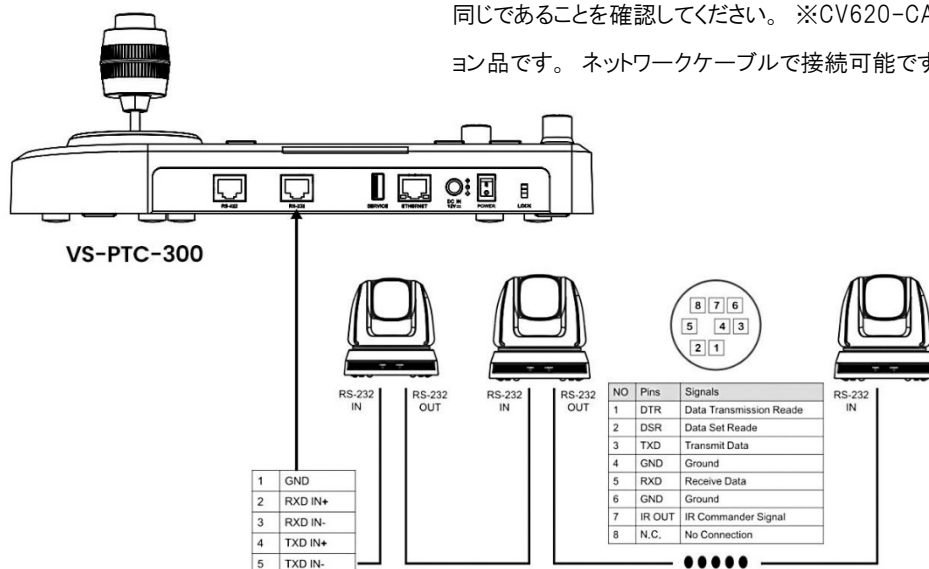
## 5.1 ポートピンの定義

VS-PTC-300 は、RS-232、RS-422、および IP のクロスプロトコル ハイブリッドコントロールをサポートします。サポートされているコントロールプロトコルは VISCA/VISCA over IP です。

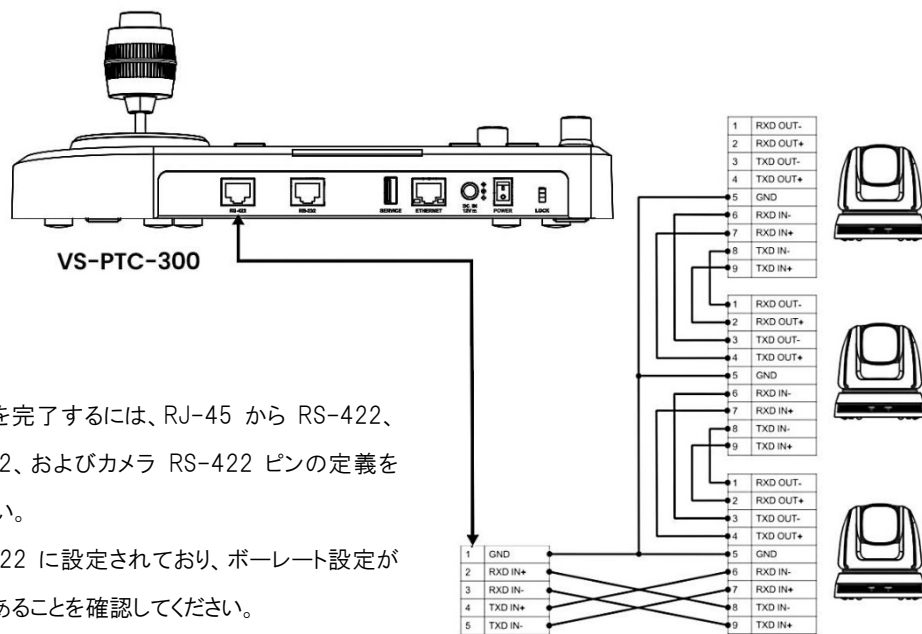
RS-232			IP			RS-422		
1 8 			1 8 			1 8 		
Pin No.	Function	Color	Pin No.	Function	Color	Pin No.	Function	Color
1	-	Orange/White	1	TX+	Orange/White	1	TX-	Orange/White
2	-	Orange	2	TX-	Orange	2	TX+	Orange
3	GND	Green/White	3	RX+	Green/White	3	GND	Green/White
4	-	Blue	4	n/c	Blue	4	-	Blue
5	-	Blue/White	5	n/c	Blue/White	5	-	Blue/White
6	GND	Green	6	RX-	Green	6	-	Green
7	TXD	Brown/White	7	n/c	Brown/White	7	RX-	Brown/White
8	RXD	Brown	8	n/c	Brown	8	RX+	Brown

## 5.2 RS-232 接続の設定

1. ケーブル接続を完了するには、RJ-45 から RS-232 およびカメラの Mini Din RS-232 ピンの定義を参照してください。
2. カメラが RS232 に設定されており、ボーレート設定がコントローラと同じであることを確認してください。 ※CV620-CABLE-07 はオプション品です。 ネットワークケーブルで接続可能です。



## 5.3 RS-422 接続の設定

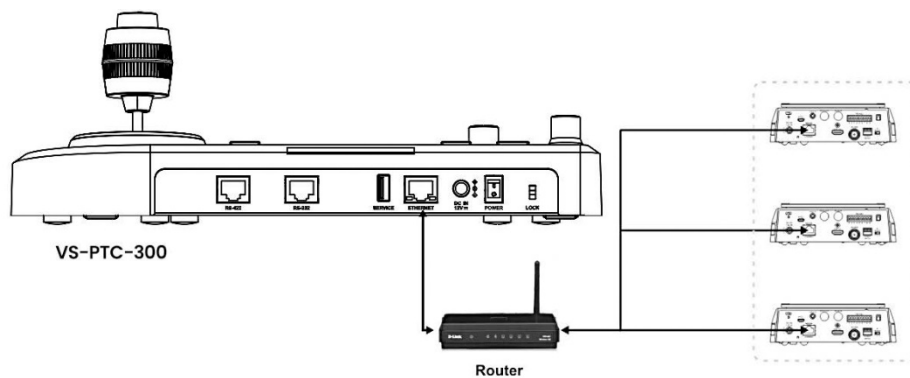


1. ケーブル接続を完了するには、RJ-45 から RS-422、カメラ RS-422、およびカメラ RS-422 ピンの定義を参照してください。
2. カメラが RS-422 に設定されており、ボーレート設定がカメラと同じであることを確認してください。



### 5.4 IP 接続の設定

ネットワーク ケーブルを使用して、VS-PTC-300 と IP カメラをルーターに接続します。



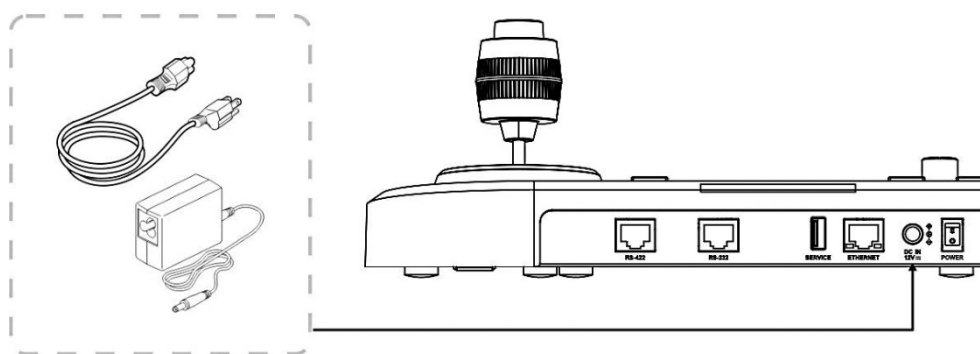
## 6. カメラの設定について

### 6.1 VS-PTC-300 の電源を入れる

VS-PTC-300 では 2 種類の電源を使用できます。

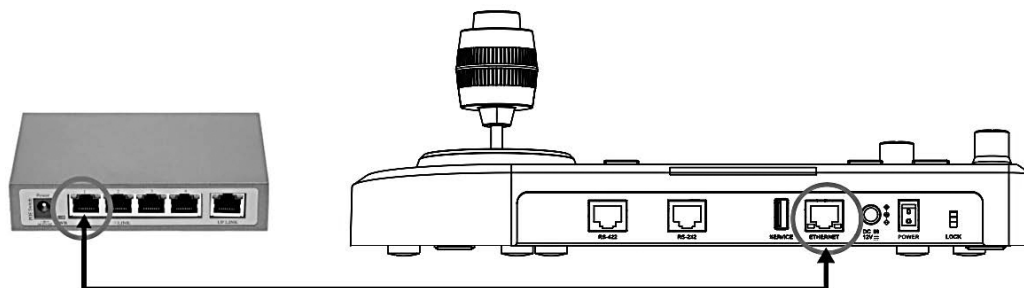
#### DC12V 電源:

付属の DC 電源アダプターと電源ケーブルを使用し、電源ボタンを押してください。



## PoE 電源:

Ethernet ケーブルを使用して PoE スイッチと VS-PTC-300 の IP ポートを接続し、POWER ボタンを押します。



## 6.2 RS-232 の設定

- ①「SETTING」を押して、「Hot Key Camera」を選択して「ENTER」を押します。
- ②「CAM1～7」を選択します。
- ③「CAMID Alias」を設定します
- ④プロトコルとして「VISCA」を選択します。
  - ・ポートは「RS-232」として設定されています。
  - ・カメラとコントローラーのボーレートを同じにする。
- ⑤「Back」を押して終了します。

## 6.3 RS-422 の設定

- ①「SETTING」を押して、「Hot Key Camera」を選択して「ENTER」を押します。
- ②「CAM1～7」を選択します。
- ③「CAMID Alias」を設定します
- ④プロトコルとして「VISCA」を選択します。
  - ・ポートは「RS-422」として設定されています。
  - ・カメラとコントローラーのボーレートを同じにする。
- ⑤「Back」を押して終了します。

## 6.4 IP の設定

### 1.VS-PTC-300 の IP アドレスを設定

①「SETTING」を押して、「Network」を選択して「ENTER」を押します。

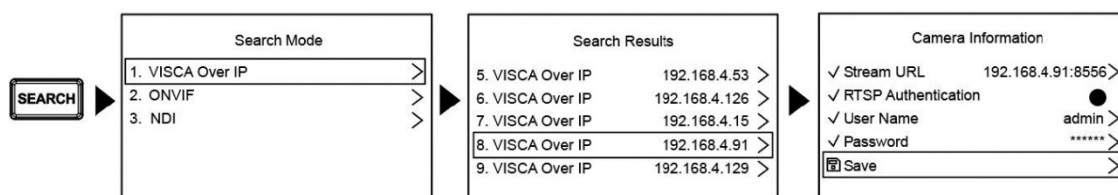
②「STATIC」または「DHCP」を選択します。

※STATIC を選択した場合は、Focus Near/Far を使用して場所を選択し、キーボードの数字を使用して IP アドレスを入力します。

③「ENTER」を押して保存して終了します。

### 2.カメラを追加する

#### 2-1 自動検索



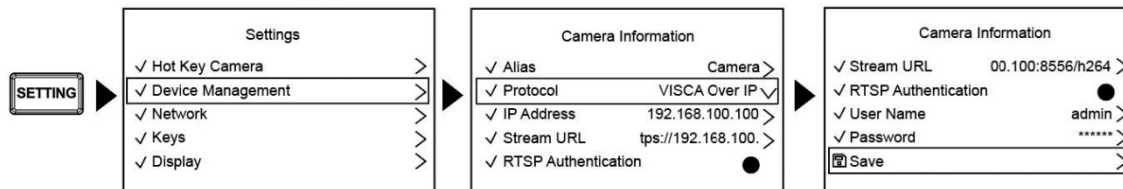
①「SEARCH」を押します。

②検索モードを選択します。

③ターゲットのカメラを選択して CAMID を設定します。

④「SAVE」を押すと、保存されたカメラのリストが確認できます。

#### 2-2 手動追加



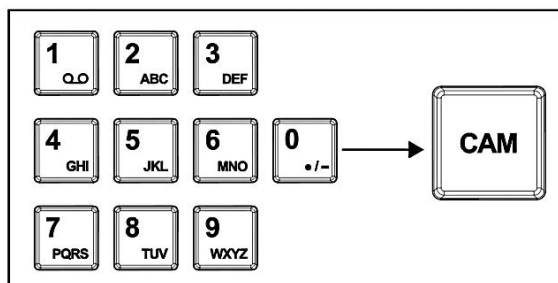
①「SETTING」を押し、「Device Management」を選択して CAMID を設定します。

②「Protocol」で「VISCAIP/ONVIF」を選択し、カメラの IP アドレスを設定します。

③「SAVE」を押して保存します。

## 7. 主な機能について

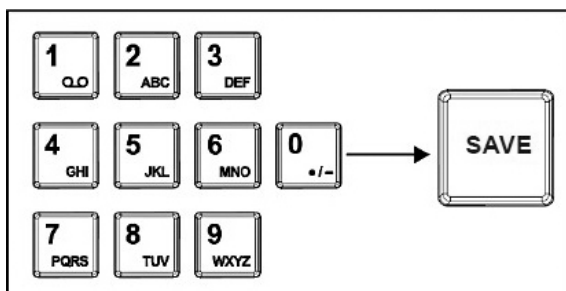
### 7.1 カメラを呼び出す



数字のキーボードを使用してカメラを呼び出します。

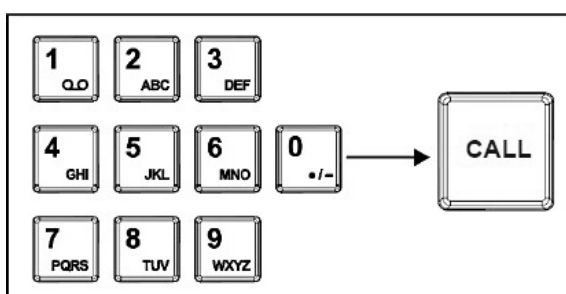
- ① キーボードから呼び出すカメラ番号を入力します。
- ② 「CAM」ボタンを押します。

### 7.2 プリセット番号の設定と呼び出し



#### プリセット番号の設定

- ① カメラを希望の位置に移動します。
- ② 希望のプリセット番号を入力して「SAVE」ボタンを押します。



#### プリセット番号の呼び出し

- ① キーボードから希望のプリセット番号を入力します。
- ② 「CALL」ボタンを押します。

## 7.3 キーボード経由でカメラの OSD メニューの設定

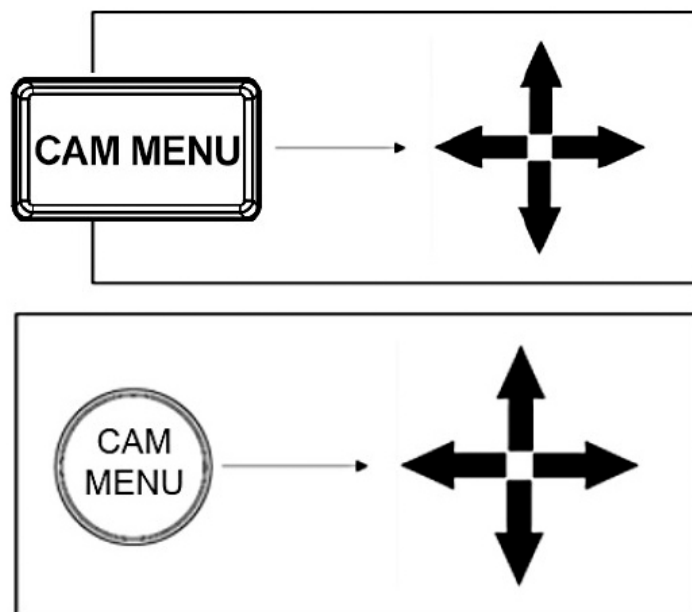
①キーボードの「CAM MENU」ボタンを押します。

②PTZ ジョイスティックを使用してカメラの OSD メニューを設定します。

・ジョイスティックを上下に動かしてメニュー項目の切り替え/パラメーター値の調整をします。

・ジョイスティックを右に移動します。

・ジョイスティックを左に移動して終了します。



## 8. トラブルシューティング

この章では VS-PTC-300 の使用中に発生する可能性のある問題について説明します。質問がある場合は、関連する章を参照し、提案されたすべての解決策に従ってください。それでも問題が発生する場合は販売店にご連絡ください。

No.	問題	解決方法
1	電源プラグを差し込んだ後、VS-PTC-300 の電源が入らない	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 背面の電源ボタンが正しく押されているか確認してください。</li><li>2. PoE を使用する場合は、イーサネットネットワークケーブルが PoE スイッチの電源ポートに正しく接続されていることを確認してください。</li></ol>
2	VS-PTC-300 でカメラの制御ができない	<ol style="list-style-type: none"><li>1. ポートピン接続が正しいことを確認してください(RS-232/422)。</li><li>2. カメラの OSD が正しく RS-232/RS-422 に切り替えられ、ボーレート設定がコントローラと同じであることを確認してください</li><li>3. キーボードの MENU ボタンが誤って押されてカメラの OSD メニューが開き、カメラを制御できなくなっていないか確認してください。</li></ol>
3	キーボードのボタンで画像の設定やフォーカスを変更できない	LOCK ボタンが「LOCK」モードに設定されていることを確認してください。



### 保証

Marshall VS-PTC-300 は、通常の使用条件下でご使用ください。

ご購入日から 1 年間は無償修理保証の対象となります。

この保証はご購入者様のみに適用され、無償修理保証を依頼する場合には販売店へご連絡ください。

シリアル番号が不明な場合、修理をお受けできない場合がございます。

この保証は、製品の外装や装飾品には適用されません。設計または構造の誤用、異常な取り扱い、変更または修正は、この保証を無効にします。販売者またはその他の販売員の販売担当者は、上記以外の保証を行うこと、または上記の期間を超えて、Marshall Electronics に代わって保証期間を延長することはできません。

製品および製品の機能を常に改善するための努力により、仕様は予告なしに変更される場合があります。

保証期間内でも以下の場合には有償修理または、修理をお受けできない場合がございます。

- 誤った使用方法や不当な修理、改造等を行っていた場合。またそれによって生じた故障、損傷。
- 落下などによる故障、損傷。
- 火災、天災地変(地震、風水害、落雷等)、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。

無償保証修理は日本国内においてのみ有効です。

日本国内サポート窓口

**Marshall**  
BROADCAST & PRO AV

株式会社 M&Inext Marshall 事業部

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-10 関内フレックスビル 210

TEL:045-415-0203 FAX:045-415-0255

<https://marshall-japan.com/>

[contact@minext.jp](mailto:contact@minext.jp)

2024 年 5 月 28 日